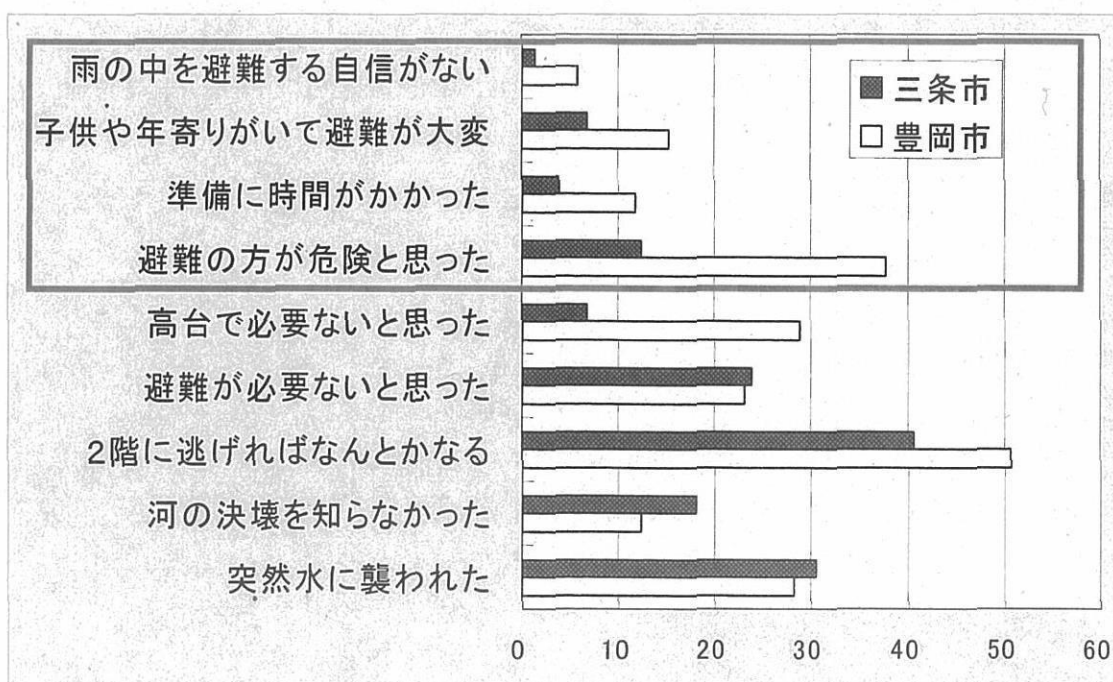


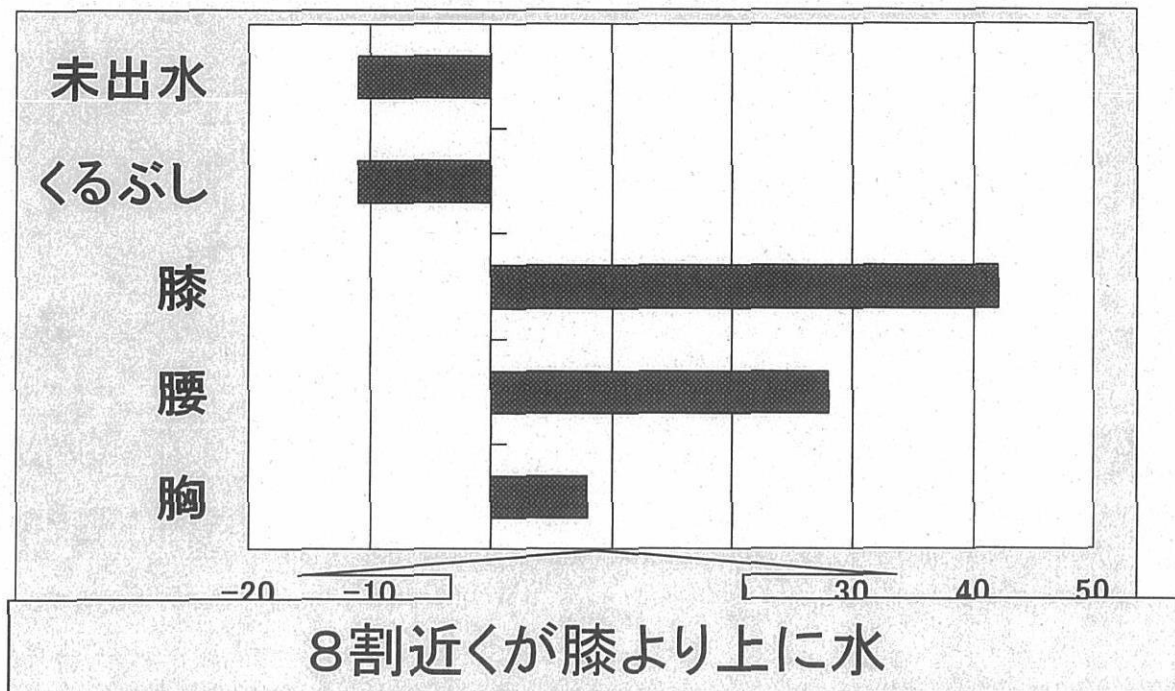
避難できない

- 車椅子や白杖が埋まった
- ガラスや転倒家具で動けない
- 街が一変していて、道がわからない
- がれきや段差で動けない
- エレベーターが止まり、閉じこめられる
- 避難場所がわからない
- 避難所に段差があり、入れない
- 警報や避難勧告が伝わらない

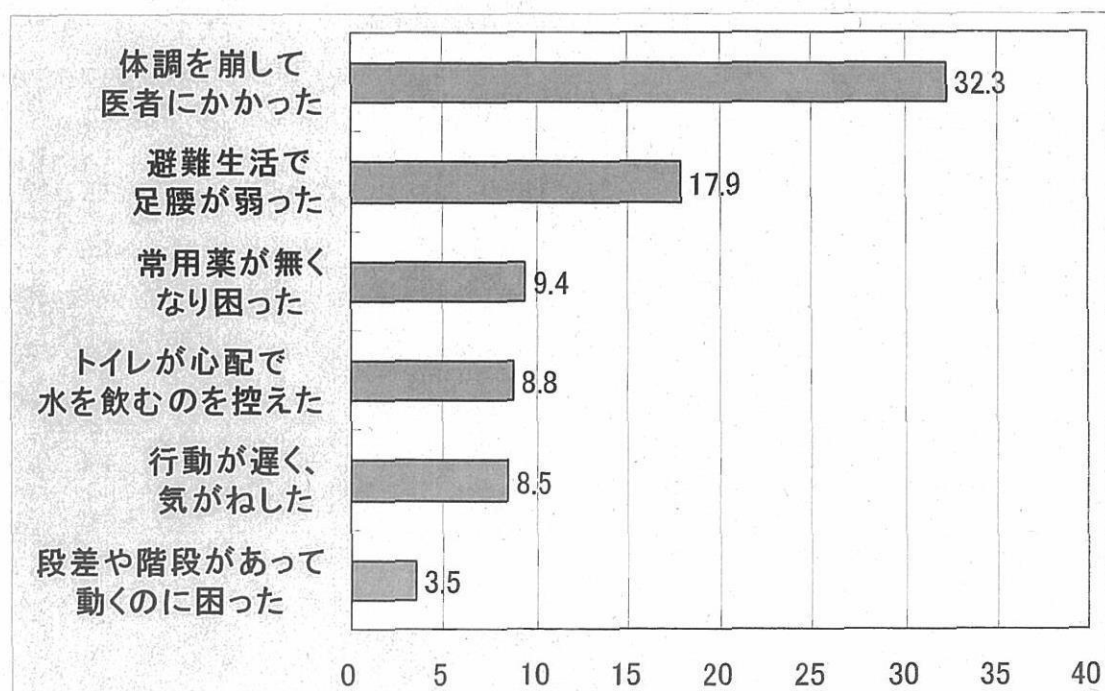
水害－避難しなかった理由



避難時の水位(福井調査)



避難生活で



内閣府 新潟県中越地震調査による

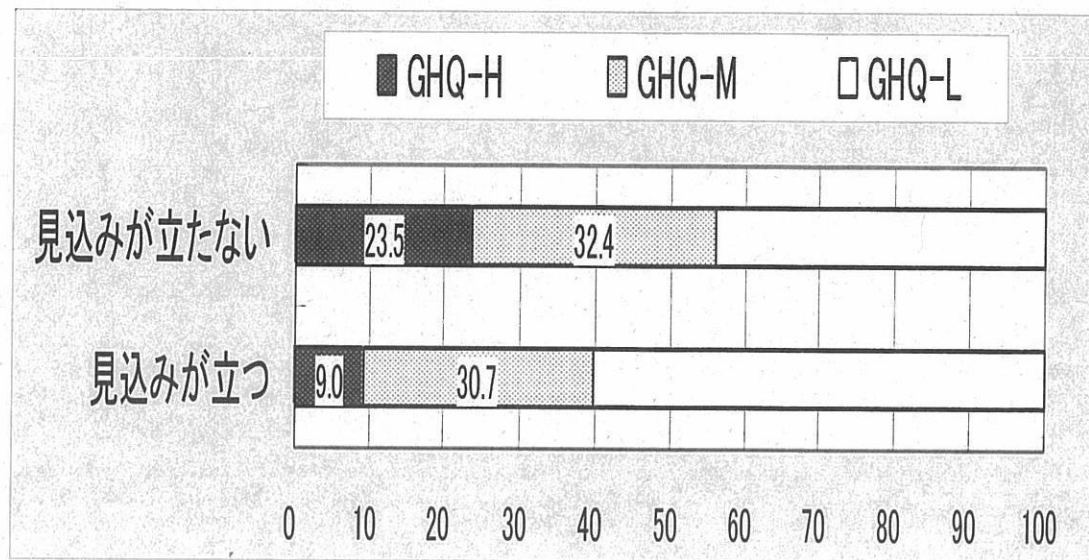
避難所から排除される

- 避難所で動けない
- 寝ている人に触れて、怒鳴られる
- 本部といわれても、見えないのでわからない
- 聞こえないので、放送されてもがわからない
- トイレや風呂が使えない
- 薬や消耗品が手に入らない

復興から取り残される

- 仮設の改札口がわからない
- 仮設住宅の情報保障がない
- 高齢者は融資が受けられない
- 障害者は解雇されやすい
- 介護者がいなくなった
- 各種の手続き情報が入手できない
- 新しいコミュニティに慣れない

精神的健康状態 (GHQ)



災害弱者問題のステージ

- a. 数倍の高い死亡率
 - ・阪神・淡路大震災: 0.6~1.3%
- b. 人・補装具等を奪われ、自立できない
- c. 避難所から阻害される
- d. 厳しい被災生活に症状悪化
 - ・新潟県中越地震: 関連死の73%が高齢者
 - ・ストックとフローを奪われた、新たな災害弱者
- e. 復興から取り残される
 - ・高齢者比率 31.2% (1995.11。市13.5%)